



# COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合  
発行 / 生協広報G

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2017 年度活動テーマ～地域のやさいを食べよう～

## 脱原発とくらし見直し委員会主催による児玉医師講演会

### 6/18 (日) 「日々の暮らしの処方箋」 開催報告



開催詳細は 2P をご覧ください。

#### 8 月の供給スケジュールのお知らせ

	曜日	日	月	火	水	木	金	土	
7月4回供給	日	23	24	25	26	27	28	29	
	カタログ配布		8月2回・8月3回 2週分配布+【請求書配布】						
	注文提出		8月1回注文提出						
8月1回供給	日	30	31	8/1	2	3	4	5	
	カタログ配布		8月4回カタログ配布						
	注文提出		8月2回・8月3回注文2週分提出						
8月2回供給	日	6	7	8	9	10	11	12	
	カタログ配布		8月5回カタログ配布						夏季休暇
	供給現場注文提出		8月4回注文提出(供給現場回収は通常通り)						
	TEL、FAX、WEB注文締日				8月4回 月コース注文最終〆切	8月4回 火コース注文最終〆切	8月4回 水コース注文最終〆切		
8月3回供給	日	13	14	15	16	17	18	19	
	カタログ配布なし		夏季休暇		変則供給日				
	供給現場注文提出		供給現場での注文回収はできません。						
	TEL、FAX、WEB注文締日					8月4回 木コース注文最終〆切	8月4回 金コース注文最終〆切		
8月4回供給	日	20	21	22	23	24	25	26	
	カタログ配布		9月1回カタログ配布						
	注文提出		8月5回注文提出						

8月3回がお盆の変則供給週になります。8月4回の注文提出は8月2回の供給週になりますが、供給現場以外（TEL、FAX、WEB）での注文最終締め切りは、少し伸ばして締め切るようにしました。供給が来てから「忘れていたー!!」でも間に合います。夏休みに入り、お子さんが家にいて、家事や、お盆前で忙しくなっている頃ですね。そんな時でも、常総 Life を楽しんで、少しでも組合員の生活に役立てる様に今回、新たに試みました。W 配布、回収もありますが、計画的な生協利用を宜しくお願い致します。



(専務理事 伊藤)

## ■「日々の暮らしの処方箋」開催報告（柳町理事長）

### ●6年が経った今だからこそもう一度、放射能について復習しよう!!



児玉先生

6月18日 常総生協本部組合員活動室にて児玉順一先生（埼玉県ときがわ町在住 / 内科医）の講演会が開催されました。2011年9月に発足した「脱原発と暮らし見直し委員会」では毎月定例会を開催しており、第65回を迎えました。委員会の中でよく話題になるのは、最近は今と違っていい程放射能の報道はされなくなっており、原発事故があった事などまるでなかったように人々の心から忘れられようとしているけれど、まだ放射能の影響がなくなった訳ではない。もう一度放射能の影響について復習する必要があるのでは？という事になりました。3年前にも旧生協本部のプレハブで講演していただいた児玉先生に「日々の暮

らしの処方箋」のお話をさせていただく事になりました。

当日は、「放射能汚染から生命と健康を守るために」と「アヒンサー第6号 未来に続くいのちのために 原発はいらない」をテキストにして原発事故から今までの健康調査報告やお医者様ならではの視点で講演をされました。核実験がいつのまにか平和利用という名目で原発に変わっていき、核のゴミは世界中に拡散されたこと、放射能は薄めれば大丈夫というウソがまかり通ってきたことがアヒンサー6号の巻末の地図を見ながらだったので、改めて放射能の影響の大きさが感じられました。

### ●健康被害に関して怖いのはガンだけではない。

「放射能で怖いのはガンだけ」と言われているが、放射能によって細胞核だけでなく細胞膜も壊れてしまう。活性酸素が細胞膜を酸化して細胞を壊す。ほとんどの病気に活性酸素が関わっており、放射能汚染で活性酸素が増えることまでは注目されているが、低線量の内部被ばくは病気の原因をはされていない。（ペトカウ効果）核実験をやめると学力の低下が止まったこと、ナチュラルキラー細胞、リンパ球が放射能に弱くエイズの原因ではないか、放射能汚染地域には免疫異常の疾患が多い、放射能汚染が多いほど病気が増える。

1型糖尿病（2型は生活習慣病で別）は免疫の疾患で、チェルノブイリ原発事故後増加していること、アラビア半島でも湾岸戦争やイラク戦争で劣化ウラン弾が使用されたため同様に健康に影響がでている。モンゴルは全ガン死亡率が世界一なもの連と中国でたくさんの核実験がされた上、チェルノブイリの死の灰も流れてきている、原発に近い程甲状腺ガンや乳ガン、前立腺ガンが増える。

チェルノブイリ原発事故1年後からアザランが大量死し、バイカル湖でも海洋動物が大量死しており、死んだ動物たちの免疫に異常がみられ、人のエイズと同じ形とのこと、放射能による細胞核の破壊では説明がつかない。

福島では甲状腺ガン以外の病気も、高血圧、脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）、狭心症、心疾患、鼻炎、更年期障、白内障、肺ガンとあらゆる病気の増加、特に以前はガンになることはまれとされていた小腸ガンも3倍に増えている。

東京では人が集まる所（東京ドーム、ディズニーランド等）では空間線量も高く、都内の診療記録を見ると、悪性リンパ腫等の血液のガンが増えている。汚染が少ない地域でも時がたつとガンが増えているので油断大敵とのことが報告されました。

### ●放射能から命と健康を守るためには

①放射能に汚染されたものはなるべく食べない、飲まない。外国産は安全と思っているかもしれないが、核実験や原発の影響で汚染が広がっているので、出来るだけ汚染の少ない国や地域の物を選ぶ。②便秘をせず、脱水を避ける。③緑黄色野菜をたっぷり食べる（サラダよりスープやみそ汁の方が無駄なく採れる）ビタミンCが熱に弱いというのは今では迷信。サプリメントではなく野菜を食べる（サプリメントは科学的に認められる効果はほとんどない）④大食い、早食いは活性酸素が増えるので、食事は少なめでゆっくりかんで食べる。⑤複合汚染は脂肪に畜積されるので、放射能だけでなく農薬にも注意する。⑥空腹、運動でミトコンドリアを増やす。（エネルギーを作るミトコンドリアが壊れるとエネルギーが作れず病気が増える）との処方箋が示されました。

### ●今回の講演会の詳しい資料ご希望の方は注文書の「意見・要望連絡欄」に記入の上、現金を添えてお申し込み下さい。

『放射能汚染から生命と健康を守るために』（税込 500 円）、『アヒンサー 6 号』（税込 100 円）

その他児玉先生の著書『日本からの手紙』（税込 500 円）、『レイチェルカーソンの遺産』（税込 500 円）

『活性酸素とミトコンドリアものがたり』（税込 300 円）

著作物の売り上げは、常総生協の活動への寄付となっています。

## 第66回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2017年6月5日(月) 常総生協本部組合員室 13時半～17時 組合員12人参加。

### ★児玉順一先生講演会「日々の暮らしの処方箋」

6/18(日) 14:30～16:30 生協組合員室で開催しました。約30名の参加があり、アンケートの回答は14名でした。勉強になったなど、好評をいただきました。参加できなかった方のために、後日、ビデオ上映会を開催する予定です。

児玉先生から関東子供支援基金と委員会に寄付をいただきました。DVDの購入に充てる予定です。

### ★チーム活動報告

#### ○市町村のセシウム測定データ収集

調査件数が減っています。ミツバや玄米、茶葉などでセシウム137が検出されています。また、阪神測定所でも、茨城県産のサツマイモ、静岡産の煎茶などから検出が報告されました。

茨城、千葉県県のHPに県内の死因・死亡率が載っていました。

#### ○DVD貸出

7月に一覧表を発表します。

DVD「アフガニスタン用水路が運ぶ恵みと平和」(35+30分)を寄付していただきました。

リクエストがありましたのでDVD「あまくない砂糖の話」(102分)を購入しました。

#### ○土壌調査

守谷市、つくばみらい市、牛久市で土壌調査を行いました。これから、以前に調査したところなど、組合員さんと共に調査を開始します。

生協で、同じ土をNaIとGe検出器で測定して数値を確認しました。

★沖縄は今写真展、母親大会、原子力規制委員会の東海第二原発審査、福島原発事故裁判、8月の茨城県議知事選など、多数の話題で意見交換しました。

★8月は夏休みでお休みです。次回は、9/4(月)13時半～16時(生協本部)の予定です。

どなたでも自由に参加できます。関心のある方はお気軽にお越しください。

## 「小さな上映会だより2017- (3)」(生協DVD貸出状況) 脱原発と暮らし見直し委員会

タイトル	人数	観た場所	組合員さんからの感想文
チェルノブイリ・ハート	1	自宅	悲惨な状況に言葉もありません。映っていた少年・少女達のその後はどうなっているのでしょうか。福島と共にチェルノブイリも記憶に留めて、風化させてはなりません。
放射性廃棄物～終わらない悪夢～	1	自宅	ただただ恐怖です。人類は原発を廃止すべき、再生エネルギーに進むべき。人類の知恵を集めれば実現可能です。
みえない雲	2	自宅	原発はいらないと思う。絶対の安全はありえない。福島の第一原発事故を教訓にしなければいけない。
放射線内部被爆から子どもを守るために	2	自宅	生野菜の調理(50℃)をしていなかったため、これからします。内部被爆の検査に家族で申し込みました。
よみがえる科学者～水戸巖と3.11	2	自宅	反原発の核物理学者として原発差し止め裁判で原告側の証人として立ち、戦った科学者のドキュメントである。チェルノブイリ原発事故と同じ1986年厳冬の北アルプス剣岳登山で大学生のご子息2人と共に53歳の若さで遭難死した水戸巖氏の死が惜まれる。
Tohoku Stories (Then & Now)	1	自宅	人は集団でなければ生きていけないが、集団になると必ず切り捨てなくてはならないことがでてくる。「何を切り捨てるのか」、弱い人、声の小さい人を切り捨てるのか。命の尊さと簡単に言うが、その実行について学校は地に足を付けて考えなくてはならない。教員は生きて、積み上げてきたもので考えねばならない。
ミツバチの羽音と地球の回転	2	自宅	福島の人達が守ろうとしているのは昔から今までの暮らし、未来の普通の暮らし。それが原発事故によって奪われてしまうことが明らかになった。にもかかわらず、次々と再稼働を進めていく安倍政治！黙っていることは、それに加担することになる。生きていくことを真剣に考えさせられた。
東京原発 東京には原発が必要だ！！	2	自宅	「東京に原発を誘致する」という都知事のムチャクチャとも思える発言。しかしそこには思いもよらない裏があった。ぜひこれを観て観てもらいたい。原発に関する東大の教授の説明は事実なのだから。北朝鮮のミサイルが日本海の原発に飛んできたら・・・原発を止めて下さい。今すぐにも。

※すべて掲載し切れなかったため、次週も引き続き掲載していきます。

# 8/26 原発いらない茨城アクション参加者募集!!

～ほぼ全職員参加します。生協でバスを借りますので一緒に行きましょう!!～



## 8.26 原発いらない茨城アクション

東海村で「原発NO!!」をさげぼろ ～東海第2原発 20年運転延長を許すな!人間の鎖～

2017年8月26日(土)

◆13:20～14:00 集会 @東海村・阿漕ヶ浦公園

◆14:00～15:00 移動・人間の鎖

徒歩移動し東海第2原発を包囲(245号線沿い)、現地にて終了・解散

☆ゲストスピーカー  
鎌田 慧さん  
(ルポライター)  
ご挨拶予定!!

☆プラカード  
& 仮装歓迎  
手をつないで原発包囲!  
「再稼働反対!!」  
「運転延長反対!!」  
をアピールしましょう!!

8.26原発いらない茨城アクション実行委員会  
<連絡先> 東海第2原発再稼働問題・署名実行委員会 029-282-3619 (相沢)  
茨城平和擁護市民会議 029-221-6811 (相楽)  
さよなら原発いらきネットワーク 029-231-4555(花山)

## HUMAN CHAIN

東海村にある東海第2原発。東日本大震災で危機一髪が起きてから、6年を迎えました。東海第2原発を運営する日本原電は、2014年5月20日原子力規制委員会に新基準適合性審査を申請し、再稼働をめざしてきました。その審査結果を伝える状況となっています。

今年5月19日からは、「40年超えの運転延長に必要な特別点検」が実施されており、同25日には村松社長が記者会見し、特別点検で延長可能と判断すれば「延長申請したい」と語りました。再稼働は8月25日から11月26日まで。

稼働から40年を迎える東海第2原発は、再稼働・20年運転延長反対の関心が大きな山場を迎えています。

東海第2原発の30キロ圏内には96万人が生活し、実効性ある避難計画策定は困難です。もし、東海第2原発で過酷事故が起これば、茨城県内はもとより首都圏の広範囲な地域に甚大な被害をもたらすことは明らか。「再稼働・20年運転延長反対」の声を上げ、市民の意思を日本原電にアピールしましょう!

2017年8月26日(土) 12:30開場 13:20開始  
 集会場所: 東海村・阿漕ヶ浦公園(東海村大字村松579)  
 内容: 13:20～14:00 集会  
 14:00～14:40 徒歩移動で東海第2原発を包囲(245号線沿い)  
 14:40～15:00 手をつなぎ人間の鎖をつくる(ヒューマンチェーン)  
 その後、現地にて終了・解散  
 \*注意事項\* 真夏の暑い時間帯でのアクションになります。熱中症予防のため、帽子、日よけ、お飲み物、冷却剤などご持参ください。

### <会場へのアクセス>

- ①自家用車の場合: 阿漕ヶ浦公園駐車場は駐車できません。公共交通機関をご利用いただくか、できるだけ乗り合わせてお越しください。駐車場は、会場周辺にて駐車場により異なります。
  - ②JR東海線新大塚駅の場合: 常磐線下り東海駅着(普通)12:18、12:46(特急)12:18
- \*上記の電車であわせて、東海駅東口から会場までバスを配車します(有料予定)。



### 【当日の行動スケジュール】

- 9:00～10:20 生協本部にて東海第2原発の危険性について説明会(原告団共同代表より説明)
- 10:30 生協本部からバスに乗って東海村・阿漕ヶ浦公園に向かって出発(⇒ここから参加でもOKです)
- 11:30 友部SAにて各自昼食(お弁当持参可)
- 12:15 友部SA出発
- 13:00 東海村・阿漕ヶ浦公園到着
- 13:20～14:00 集会
- 14:00～15:00 移動・人間の鎖
- 15:30 東海村原子力発電所前にてバスで出発予定(変更の場合は参加者へお知らせいたします)
- 17:00 常総生協本部到着予定(解散)



2012.2.26に行われた前回のヒューマンチェーンの様子です

----- キリトリ -----

8/26 原発いらないアクションに参加します。

×切7/28(金まで)

お名前 \_\_\_\_\_ 組合員番号 \_\_\_\_\_

参加人数 大人 \_\_\_\_\_ 人 子ども \_\_\_\_\_ 人

備考欄※質問、要望等ありましたらご記入下さい。

WEB上でも受け付けております。HPもしくは、こちらQRコードからご覧ください。



## ■ちよこっとお手伝い♪「野菜セット生産者」の畑に行ってみよう！第1回 実施報告

常総生協の今年のテーマは「地元の野菜を食べよう！」です。そこで、常総生協の職員が先導し、年間で4～5回定期的に生産者の畑に通う計画を立てています。清水農園・やさとの仲間・宇治田農場・微生物農法の会で振り分け、それぞれのチームの職員が①日程調整、②お手伝い内容の確認、③組合員へのお知らせ・集約を行いました。

●7/1(土) 土れ味農園(天池さん)、宇治田農場(宇治田さん)は雨天で組合員参加できず、、、実は第1回目の7/1(土)は早朝から雨だった為、組合員参加の中止を連絡をおこないました。しかし職員から「自分達だけでもお手伝いできないか？」という意見が出て、この日については職員のみで参加しました。

野菜セット生産者にとっても、雨の日だからできる(ため込んでいた)作業もあり、こうした職員の自発的な動きは「非常に助かった」と声をもらいました。雨ということもあり作業内容としては簡単ではなかった分、職員と生産者の距離が一気に縮まったと感じます。

### 土れ味農園(天池さん) 10:00～12:00 お手伝い内容:大根畑の圃場整備、ハウス片づけ



入協2ヶ月目の古橋です。初めて天池さんの畑に行きました。当日はマルチシートを剥ぐ作業(写真参照)やハウスの片づけを行いました。

1つの野菜ができるまでこんなに大変な事なんだと、改めて天池さん(生産者)の苦勞を知りました。この経験を生かして、組合員に伝えていきます。

(供給部 古橋)

### 宇治田農場(宇治田さん) 10:00～12:00 お手伝い内容:トマトの茎の刈込、草取り

最初にピーマン、ナスなどがなっている畑を見せて頂きました。その後、ハウスに移動し、トマトの苗についている青虫や余分な茎を落とす作業をしました。ハウスの中にミニトマト、中玉トマト、トマトと三種類の苗が1列ずつに4列並んでおりとても楽しい実のなり方でした。その後別のハウスに移動し雑草を刈ったりしました。時間が余ったので鶏舎にいき、鶏についての質疑応答。普段組合員によく聞かれる質問や、鶏の習性などとてもよい時間を過ごせました。得たものを供給中に組合員さんに伝えればと思います。

(供給部 小室)

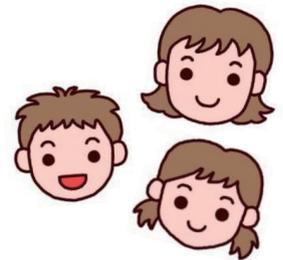


理事・監事 地域づくりチーム 夏休み企画

# せつけん de 実験 じつけん

・せつけんクイズ  
 ・くらべてみよう  
 ・こねこね石けん  
 ・シャボン玉 など

楽しみながら  
 せつけんの力を実感しよう！



日時：8月25日(金) 10時～12時  
 (10分前までにお集まりください)

場所：常総生協本部2階 組合員活動室

先生：せつけんの街 滑川先生、川野先生、安藤先生

費用：1人200円、小学生以下100円

持ち物：小分け容器(液体せつけん持ち帰り用)

※せつけんの街の台所用液体せつけん  
 「おれんじ」をおすそ分けします！  
 食用油の廃油がありましたら、ペット  
 ボトル等に入れてお持ちください。

お申込：右のQRコードからオンライン申込、または  
 下記の申込用紙を生協にお出してください。  
 ※先生の準備があるので、お申込みが必要です。



オンライン申込

お問い合わせ 常総生協 横関 (電話0297-48-4911)

## 8/25 せつけん de 実験 参加申込書



お申込者氏名 \_\_\_\_\_ 連絡先 \_\_\_\_\_

コース名 \_\_\_\_\_ 班名 \_\_\_\_\_ 組合員番号 \_\_\_\_\_

参加人数 大人 名 子ども 名 子どもの年齢 ( 才、 才、 才)

申込締切 8/4 (金) ※小学生以下のお子さんは大人と一緒にご参加ください。